

## 平成21年度 地方の元気再生事業 事業実施調書

(1) 取組名	通うように旅する！平戸満喫 Funツーリズム構築プロジェクト		
(2) 実施団体名	社団法人平戸観光協会	(3) 対象地域	長崎県平戸市
(4) 代表団体名		(5) 推薦団体名	

(6)実施した取組の内容	<b>取組①</b>	HIRADO FUN会員化企画、勧誘PR	
	実施主体	主担当：社団法人平戸観光協会	
	実施内容、実施結果	当初提案により予定していた計画	実際の取組内容及びその結果
		<p>■福岡都市圏より、通うよう到来訪していただけるHIRADO FUN(会員化有償 年会費3,000円)を実施</p> <p>■会員特典として、取組②で行う直通バス乗り放題、来訪促進のための滞在型商品企画の情報提供(郵送、e-mail)、平戸側での施設優待特典などを企画・実施</p> <p>■会員獲得PR(広告宣伝)を福岡都市圏を中心に展開</p> <p>※会員権利の有効期間は平成21年10月から平成22年9月までの1年間、年会費3,000円程度予定</p> <p>※年会費3,000円についてはバス運行費、会員管理費+会員向け情報発信費に充当</p> <p>※会員については、平戸来訪特典(優待割引、プレゼント企画、直行バス無料等)を企画</p>	<p>■実施内容：</p> <p>・平成21年7月1日に(社)平戸観光協会内に運輸委員会を設置すべく検討会議を開く</p> <p>・平成21年7月22日第1回目の運輸委員会を開会し、事業計画及び会員獲得のための事業推進案を協議した</p> <p>・平成21年8月4日第2回運輸委員会で、会員特典のバス運行に関わる事項の検討と、会員管理の方法を検討した</p> <p>・平成21年8月21日第3回運輸委員会で、会費及び規約の案と会員募集について協議を行った</p> <p>・平成21年9月4日第4回運輸委員会にて、組織運営及び広報・PR、ロゴの決定、事業スケジュールについて検討した</p> <p>・平成21年9月11日第5回運輸委員会で、会員規約の最終案と会員獲得のためのチラシ・ポスター作成、広報・PRの検討および、バス運行の予約・運行管理システム、ホームページの作成、特典について検討した</p> <p>・平成21年9月18日第6回運輸委員会で、会員規約の決定とプレスリリース及びバス運行開始セレモニーについて協議した</p> <p>■取組結果</p> <p>①チラシ60000枚、ポスター500枚作成し、9月24日より配布開始</p> <p>②西日本新聞に広告を掲載し、九州全域へPR</p> <p>③福岡のKBCラジオで35回広報を行った</p> <p>④朝日新聞の折り込み紙アスパラにて広告掲載</p> <p>⑤平戸市広報誌「広報ひらど」でのPRを行った</p> <p>■会員数</p> <p>・10月末：2,384人</p>
<b>取組②</b>	会員向け交通アクセス改善		
実施主体	主担当：社団法人平戸観光協会		
実施内容、実施結果	当初提案により予定していた計画	実際の取組内容及びその結果	
	<p>■福岡市内～平戸までの直通バスを平成21年10月より毎日2往復を運行</p> <p>■本年度運行経費@75,000円/日について、平成21年10月～平成21年12月の、当初90日間は当該事業費にて運行。</p> <p>平成22年1月よりは、会費収入で運行すべく会員を獲得。</p> <p>※会員は有効期間1年間は無償、乗り放題</p>	<p>■実施内容：</p> <p>・平成21年10月1日に平戸～福岡直行バスYOKARO号運行開始</p> <p>・平成21年11月5日第7回運輸委員会にて、バスの運行状況、クレームと問題点を協議し、その後数回の運輸委員会で運行状況と会員加入促進策を検討した</p> <p>■取組結果</p> <p>①平成21年10月1日より平成22年9月30日までの間でYOKARO会員を募集開始</p> <p>②会員特典として平戸～福岡間を毎日2往復(4便)運行するバスを年会費3000円(複数回乗車可能)で運行開始</p> <p>③平戸の主要5ホテルの宿泊料5%割引、日帰り入浴料200円引き、観光施設の入場料20%割引、観光協会直営売店10%割引の特典付与を決定</p> <p>■乗客数(1日2往復4便運行：1日あたりの座席数160席乗車可能)</p> <p>・10月末：1,151人</p> <p>・11月末：2,517人</p> <p>・12月末：2,845人</p> <p>・1月22日現在：1,939人</p>	

	<p><b>取組③</b> 会員等来訪者向け滞在プログラムの開発、提供、会員向け情報発信  <b>実施主体</b> 担当: 社団法人平戸観光協会</p> <p>当初提案により予定していた計画</p> <p>■会員を中心とした来訪者が、何度でも来訪したくなる、また滞在時間長く楽しんでいただける滞在型旅行企画商品(地域資源、特に地域の他産業、住民と協働した)の開発  ■会員を中心とした定期情報発信(年間4回程度)と誘客PRの実施、</p> <p><b>実施内容、実施結果</b></p>	<p>実際の取組内容及びその結果</p> <p>■実施内容:  ・着地型企画旅行商品「あら鍋まつり」を造成(期間:10/17-12/30)  ・着地型企画旅行商品「平戸ひらめまつり」を造成(期間:1/15-4/4)  ・着地型連泊宿泊プランを造成(期間:12/1-18、1/12-3/14)  ○オプションツアー ①平戸歴史散歩2時間コース ②志々伎山・安満岳トレッキング ③平戸キリシタン紀行  ○オプションツアー 市内周遊定期観光バス(生月ルート、田平・平戸ルート)  ・1月12日に会員1280名向け、企画旅行商品のDMを発送</p>
(7)実施体制	<p>平成21年度の取組実施における体制・役割分担</p> <p>取組①～③について平戸観光協会会長 籠手田恵夫が責任者となり、当協会会員、地域の観光関係団体、農業者、漁業者、住民有志を参集し、推進会議を設立。推進会議の事務局、各取組の総合調整、進捗管理は平戸観光協会事務局長赤木望が担当。</p> <p>◆社団法人平戸観光協会事務局(取組①(主担当))  事務局員を中心に会員化企画、勧誘PR手法を立案、推進会議にて協議・修正・決定後、勧誘PRを実施。会員受付、連絡調整は平戸観光協会事務局にて実施。</p> <p>◆社団法人平戸観光協会事務局(取組②(主担当))  事務局員を中心に、委託先(当協会会員)有限会社SOUDAとともに、福岡都市圏からの直通バスの運行ルートを立案、推進会議にて協議・修正・決定後、直通バス運行を実施(運行・管理は有限会社SOUDAに委託)。乗降受付管理は平戸観光協会交流センターにて実施。</p> <p>◆社団法人平戸観光協会 平戸交流センター(取組③(主担当))  当協会内交流センター(第三種旅行業取得)職員を中心に、委託先(当協会賛助会員)行アパートナース株式会社とともに、滞在型旅行商品(プログラム)などの商品企画案、会員向けPR案を立案。推進会議内に企画部会を設け月に二回程度ワークショップ形式での協議・修正を実施。決定商品について会員に直接郵送等にて誘客PRを実施。後、会員向け直通バス運行を実施(運行・管理は有限会社SOUDAに委託)。旅行商品購入受付、手配は平戸観光協会交流センターにて実施。</p> <p>◆社団法人平戸観光協会 推進会議企画部会(取組③)  滞在型旅行商品の提供に関わる、推進会議員から構成し、来訪者(会員)への商品提供を実施する。</p>	<p>当初計画からの変更点</p> <p>■特に変更なし</p>

(8)取組により得られた成果

○成果1→	目標1、初年度会員1万人以上の獲得	
	H20	H21(当初予定していた目標)
	目標1、初年度会員1万人以上の獲得	目標1、初年度会員1万人以上の獲得
H21(実際に得られた成果)		
■会員数 ・10月末:2,384人 ・11月末:3,703人 ・12月末:4,494人		
○成果2→	目標2 10月より毎日2往復の直通バスの運行	
	H20	H21(当初予定していた目標)
	目標2 10月より毎日2往復の直通バスの運行	目標2 10月より毎日2往復の直通バスの運行
H21(実際に得られた成果)		
■乗客数(1日2往復4便運行:1日あたりの座席数160席乗車可能) ・10月末:1,151人 ・11月末:2,517人 ・12月末:2,845人 ・1月22日現在:1,939人		
○成果3→	目標3 10,000人×2回以上泊=20,000人泊以上の来訪促進	
	H20	H21(当初予定していた目標)
	目標3 10,000人×2回以上泊=20,000人泊以上の来訪促進	目標3 10,000人×2回以上泊=20,000人泊以上の来訪促進
H21(実際に得られた成果)		
■実施内容:平成22年1月22日現在 ・着地型企画旅行商品「あら鍋まつり」の参加者:1,178名(内会員は280人/泊) ・着地型企画旅行商品「平戸ひらめまつり」の参加者:未集計(内会員未集計) ・着地型連泊宿泊プランの参加者:270名(内会員は100人/2泊=200人/泊)		

	○その他の成果→	
	H20	H21(実際に得られた成果)
(9)今年度の取組成果や活動を踏まえた反省点、改善点		
	当初提案に予定していた平成22年度以降の展開	今年度の取組状況を踏まえた平成22年度以降の活動の見込み
(10)平成22年度以降の活動の見込み	平成22年度取り組み内容(予定) ○取組①福岡都市圏会員増加PR展開(北九州、筑後) ○取組②長崎県内主要エリアへのHIRAD Fun 会員化の展開 ○取組③長崎県内主要エリアからのアクセス改善(初期導入女助成) ○取組④HIRAD Funツーリズム商品(滞在型旅行商品)の拡充、会員向け情報発信の強化	変更無し
	関係調整内容 当該団体内での本事業への予算計画の立案(自立予算)、人員配置の見直し	変更無し
	事業展開 実施地域:平戸市 実施期間:平成23年4月 実施内容: ○HIRAD Fun会員向け誘客情報の拡充、商品の拡充 ○アクセス交通機関の利便性の向上(増便、ルート拡張) 上記を当該団体自立予算にて実施展開する。	変更無し